



松尾秀孝副知事(左)から感謝状を贈られる、吉谷の大谷公夫社長—松江市殿町、島根県庁前

## エアータント 島根県に寄贈

松江の消防設備会社

災害などの緊急時に役

立ててもらおうと、消防設備の設計・施工会社「吉谷」(松江市東朝日町、大谷公夫社長)が7日、島根県にエアータント3セットを寄贈した。

エアータントは縦、横各4桁、高さ2・5桁、重さ約55キ。電動式送風機を使うと、約1分で立ち上がり、連結も可能という。県は被災者の避難所、負傷者の収容所、現地本部などとしての活用を想定している。

松江市殿町の県庁前駐車場であった感謝状の贈呈式で、大谷社長は「災害だけでなく、医療など幅広く使える。ぜひ活用してほしい」とあいさつ。松尾秀孝副知事は「訓練などでも使い、県民の防災意識を高めたい」と謝意を伝えた。

同社の寄贈は6回目。今回は創業60周年を記念して贈った。